

姫路市における保育士確保のための方策について

～子ども・子育てを支える保育士が活躍できるまち・ひめじを目指して～

(保育士確保のためのプロジェクト会議報告書)

平成29年(2017年)2月

= 目 次 =

第1章 はじめに	1
第2章 保育士を取り巻く現状と課題について	2
(1) 公立及び私立の保育所等の利用現状	
(2) 養成校卒業後の進路	
(3) 保育士確保の状況	
(4) 保育士の離職状況	
(5) 将来の保育を担う次世代の育成	
第3章 保育人材確保に向けた取組について	9
1 保育人材の育成	
(1) 保育実習ガイドラインの作成	
(2) 保育実習に係る連携の強化	
(3) 保育実習受入れ研修の実施	
2 再就職支援	
(1) 保育士・保育所支援センターの設置	
(2) 求職中の保育士への就職斡旋	
(3) 再就職支援研修の充実	
3 就労継続支援	
(1) 保育士の処遇改善の充実	
(2) 職場定着のための管理者研修の実施	
(3) 就業中の保育士への相談支援の充実	
4 次世代を担う人材の育成	
(1) 中学生・高校生向けの出前授業の実施	
(2) 高校生と養成校等との交流事業の実施	
第4章 今後の推進体制について	13

第1章 はじめに

質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供や、保育の量的拡大及び確保、地域における子ども・子育て支援の充実等を図るため、平成27年4月から子ども・子育て支援新制度が本格導入されました。

姫路市においても、新制度導入にあたり、平成27年3月に、平成31年度末までの5年間の子ども・子育て支援に関する施策を示した「姫路市子ども・子育て支援事業計画」が策定され、現在、この計画に即して教育・保育の量的拡大及び確保が図られています。一方で保育を支える保育士の確保が喫緊の課題となっています。

そこで、平成27年度に、市内の私立の幼保連携型認定こども園、保育所型認定こども園及び保育所（以下、「私立保育所等」という。）を対象に実施した保育士確保に関する調査結果を踏まえて、市と市内の教育・保育事業者の代表、保育士養成施設（以下、「養成校」という。）の三者により、「保育士人材確保に向けた意見交換会」を行いました。

また、この意見交換会で出された意見を基に、今後の保育人材確保や職場定着に向けた具体的な方策を検討するため、平成28年度に、ハローワーク姫路を加えた四者をメンバーとする「保育士確保のためのプロジェクト会議」を開催し、議論を重ねてきました。

会議での検討を踏まえて、「子ども・子育てを支える保育士が活躍できるまち・ひめじ」を目指して、「保育人材の育成」「再就職支援」「就労継続支援」「次世代を担う人材の育成」の4つの方策として具体的な取組をまとめましたので、報告いたします。

〈保育士確保に向けた取組〉

平成27年3月	姫路市子ども・子育て支援事業計画策定
平成27年4月	子ども・子育て支援新制度導入
平成28年2月	保育士人材確保に向けた意見交換会
平成28年3月	保育士確保に関する調査結果報告書
平成28年6月 ～平成29年2月	保育士確保のためのプロジェクト会議（5回開催）

第2章 保育士を取り巻く現状と課題について

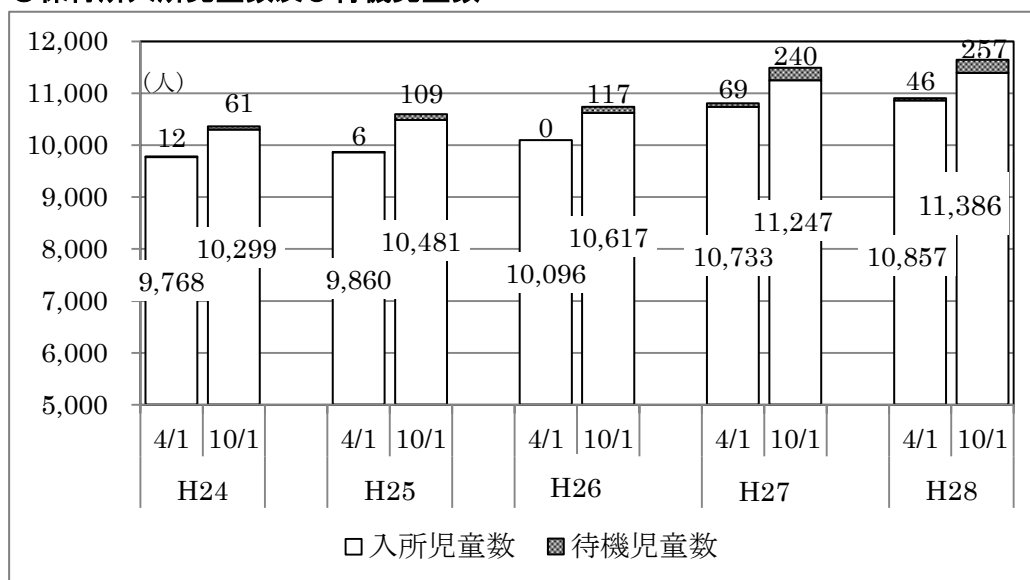
(1) 公立及び私立の保育所等の利用現状

国では、待機児童の解消を目指し「待機児童解消加速化プラン」により、平成29年度までに約50万人分の保育の受け皿を確保することとしています。この保育の受け皿の確保には、保育を支える保育士の確保が必要不可欠であり、平成29年度末までに、国全体として新たに必要となる保育人材数約9万人の確保を目指すこととしており、保育士確保が急務となっています。

姫路市においても、待機児童の解消を目指し保育の受け皿拡大が進められているところですが、平成28年4月1日現在の待機児童数は46人と、昨年度に比べ23人減少しています。しかしながら、年度途中の待機児童数は増加傾向にあり、その主な要因の一つに、慢性的な保育士不足が挙げられます。

このため、今後も増加が見込まれる保育ニーズに対応するためには、より一層、保育士の人材確保や職場定着を進めていくことが求められています。

○保育所入所児童数及び待機児童数



資料：姫路市こども保育課の集計データより

○施設及び利用定員の状況（平成29年4月見込み）

施設類型	施設数		利用定員		
	本園のみ	分園有り	1号	2号	3号
幼保連携型認定こども園	38	46	1,530	2,778	1,552
保育所（認定こども園を除く）	46	54	—	3,452	1,982
保育所型認定こども園	13	15	330	1,019	534
幼稚園（認定こども園を除く）	36	36	3,254	—	—
新制度に移行しない私立幼稚園	1	1	120	—	—
幼稚園型認定こども園	6	6	723	121	67
特定認可外保育施設型認定こども園	5	5	136	192	74
計	145	163	6,093	7,562	4,209

資料：姫路市こども政策課集計のデータより

(2) 養成校卒業後の進路

【現状】

市内の養成校の平成27年度の卒業生166人のうち、保育士として就職した人は90人（54.2％）となっています。また、そのうち市内の公立及び私立の保育所等に就職した人は38人（42.2％）で、それ以外の約6割の学生は他市の公立及び私立の保育所等に就職しています。

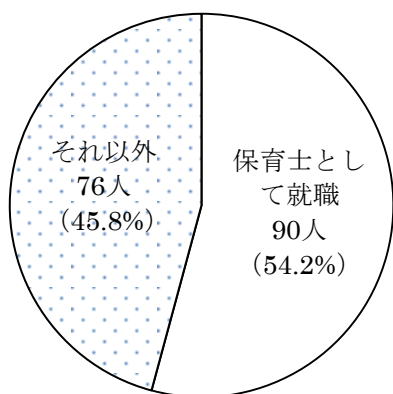
○市内養成校の平成27年度卒業生の進路状況 (人)

保育士として就職				進学	その他	計
姫路市内	市外（県内）	兵庫県外	小計			
38	39	13	90	1	75	166

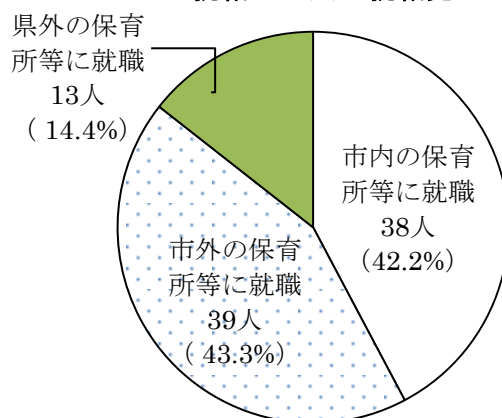
資料：姫路市こども政策課調べ

※注）平成28年度現在の市内の養成校は6校。そのうち1校は平成27年度に設置されたため、平成27年度の卒業生はいない。

○市内養成校生の卒業後の進路状況



○公立及び私立の保育士として就職した人の就職先



【課題】

保育士を志して入学した学生が、保育を学ぶ過程において保育士という仕事の価値を再認識し、卒業後の職業として保育士を選択できるようキャリア支援を行う必要があります。

また、市内の公立及び私立の保育所等に就職して活躍してもらえるよう、養成校と公立及び私立の保育所等がより一層連携を密にし、きめ細やかな保育実習の受け入れ体制を整えるなど、就職へとつなげる取組が求められています。

【重点課題①】 公立及び私立の保育所等と養成校の連携体制の強化

(3) 保育士確保の状況

【現状】

平成27年8月に、姫路市が市内の私立保育所等を対象に実施した「保育士確保に関する調査(※)」では、子ども・子育て支援新制度に対応した円滑な施設運営のため必要とされる保育士数に対して、現在の保育士数は、常勤職員で平均1.6人、非常勤職員で平均0.5人不足していることがうかがえます。

また、年度途中入所に対応するために、必要な保育士が確保できない施設が45.5%あり、保育士を募集している施設が61.4%に上りました。

※「保育士確保に関する調査」

- ・調査対象：市内の私立幼保連携型認定こども園、私立保育所型認定こども園、私立保育所
- ・標本数：58施設
- ・調査期間：平成27年8月17日～平成27年8月31日

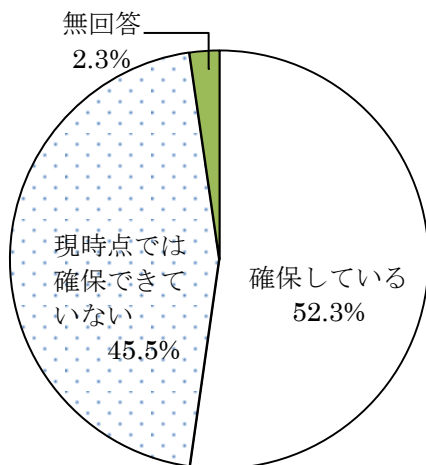
○保育士の数（平均値）

(人)

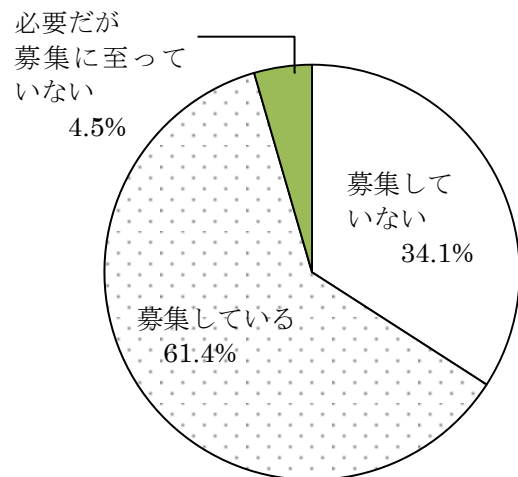
	必要と考える保育士数	現在の保育士数	不足数
常勤職員	16.5	14.9	1.6
非常勤職員	5.9	5.4	0.5

資料：姫路市子ども政策課「保育士確保に関する調査」より

○年度途中入所児童に対応するために必要な保育士の確保状況

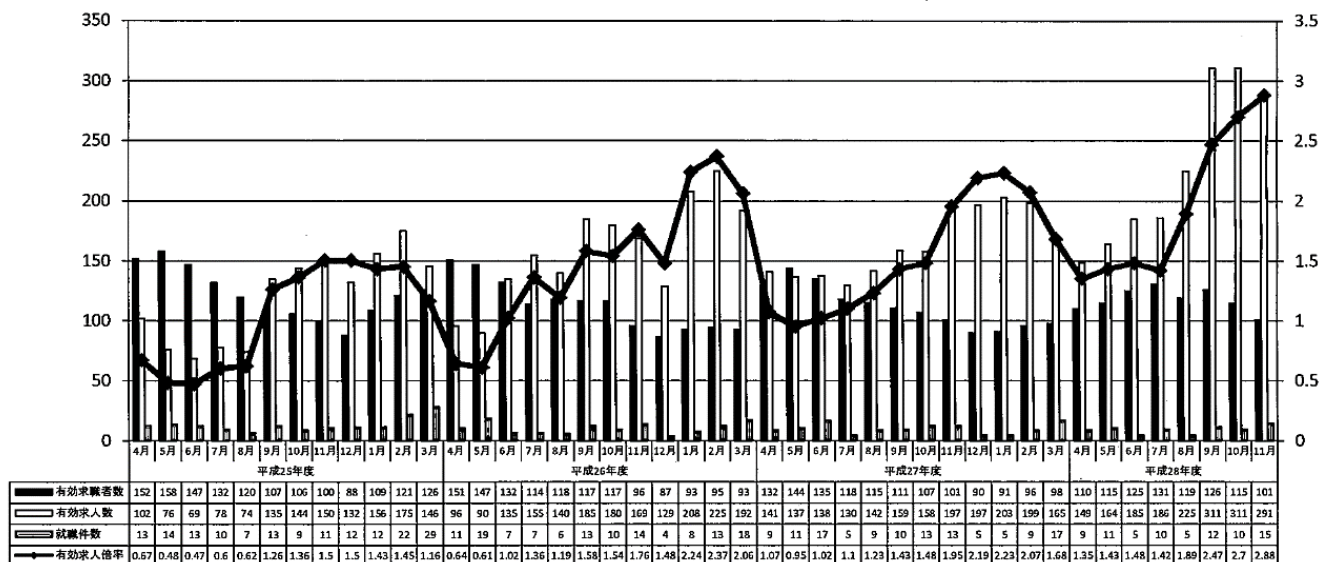


○保育士の募集状況



ハローワーク姫路の集計データの「保育士の求人・求職動向」によると、保育士の有効求人倍率は、毎年、年明け前後がピークとなっていますが、平成28年度は年度途中の有効求人数が例年以上に増加し、有効求人倍率も上昇しています。

○保育士の求人・求職動向（ハローワーク姫路管内）



資料：ハローワーク姫路の集計データより

【課題】

増加傾向にある年度途中入所希望児童の受け入れなどに対応するため、保育士の求人・求職動向を一元的に把握し、就職斡旋等を行う機能の強化が求められています。

【重点課題②】 保育士と私立保育所等のマッチングを行う機関の設置

(4) 保育士の離職状況

【現状】

「保育士確保に関する調査」では、市内の私立保育所等における保育士は、5年未満で離職する割合が多くなっています。

○市内民間保育所等の保育士の離職状況

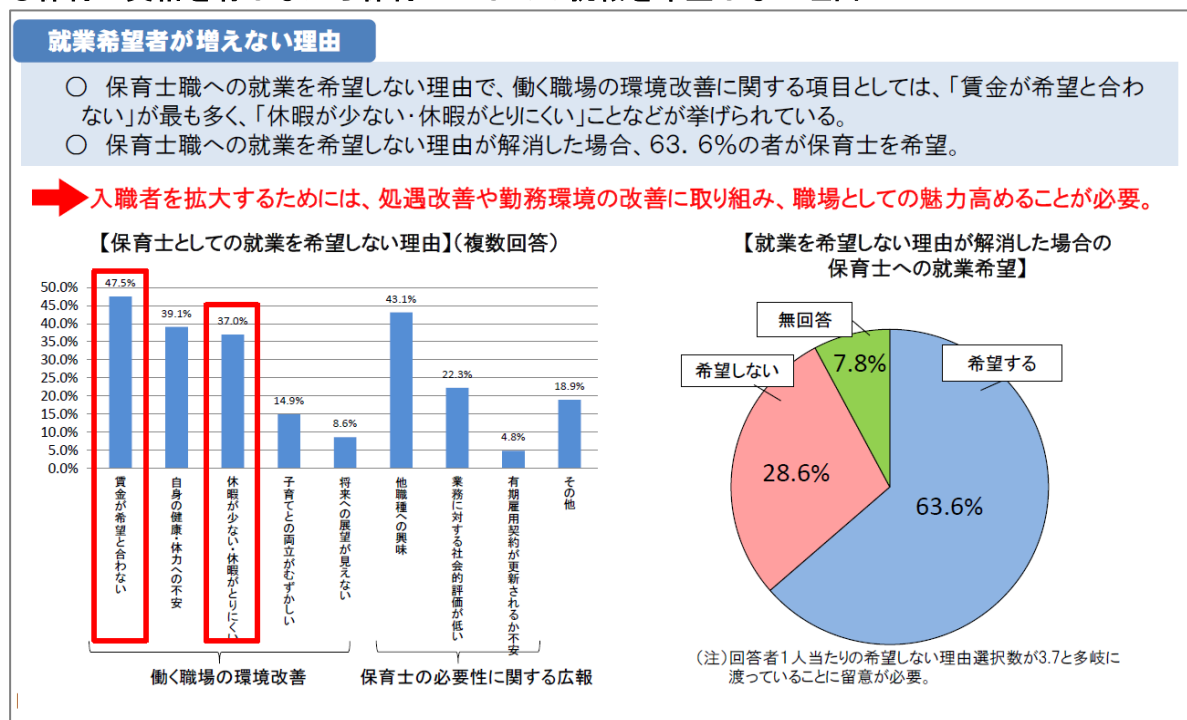
	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予定)
離職があった施設数	39施設	48施設	28施設
合計人数	91人	129人	68人
離職者があった施設の平均離職人数	2.3人	2.7人	2.4人
平均在職年数			
1年未満	2施設	1施設	3施設
1年以上5年未満	23施設	24施設	15施設
5年以上10年未満	12施設	18施設	9施設
10年以上	2施設	5施設	1施設

資料：姫路市こども政策課「保育士確保に関する調査」より

※注) 「保育士」は正規職員のみで非常勤職員は含まない。

また、厚生労働省職業安定局の「保育士資格を有しながら保育士としての就職を希望しない求職者に対する意識調査」によると、離職した保育士がその後保育士職への就職を希望しない理由としては、「賃金が希望と合わない」が最も多く、「休暇が少ない・休暇がとりにくい」ことなども大きな要因となっています。

○保育士資格を有しながら保育士としての就職を希望しない理由



【課題】

- ・保育士の離職を防ぐためには、処遇改善や勤務環境の改善に取り組むなど、働く職場としての魅力を高める必要があります。
- ・潜在保育士等の就職に対する不安を軽減するための研修の実施や、再就職にあたって、希望・条件に合った私立保育所等を斡旋する機関の設置が求められます。

- 【重点課題③】**・保育士の処遇改善や職場環境の整備
- ・保育士と私立保育所等のマッチングを行う機関の設置（再掲）

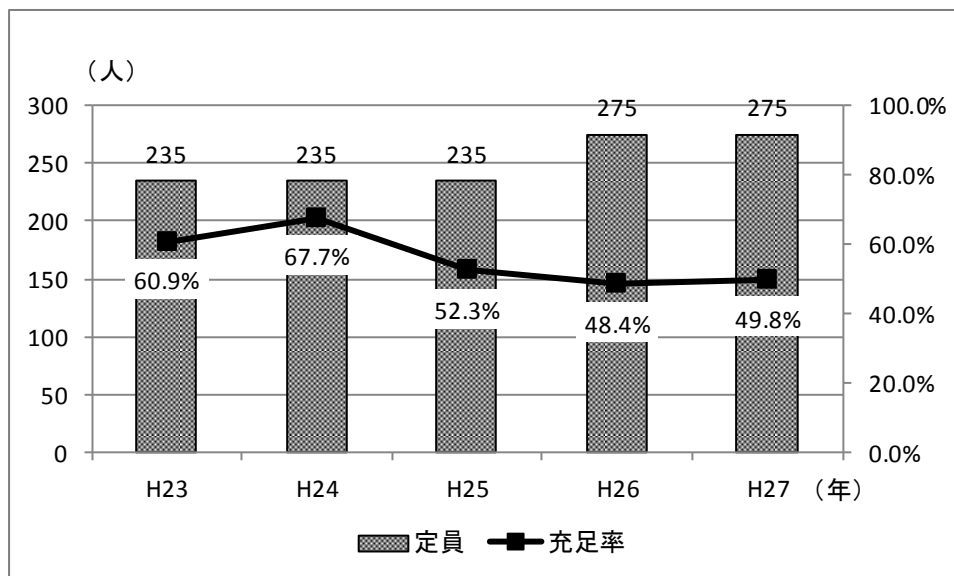
(5) 将来の保育を担う次世代の育成

【現状】

市内の養成校（6校）の定員に対する入学者数の割合をみると、5年前と比べ約10%減少しています。

また、「保育士確保に関する調査」では、人材確保のための取組方策については、即効性のある対策とともに、将来の保育人材となる若者へのアプローチが必要であるとの意見が寄せられています。

○市内養成校の定員充足率



資料：指定保育士養成施設業務報告より（※平成27年度に1校開校）

○保育士確保のために有効な取組方策についての意見

- ・「保育士という職業に対する社会的評価を高めるべきだ。」
- ・「子どもたちの成長を感じる喜び、感動を多くの人に発信し、職業としての魅力を伝える必要がある。」
- ・「保育を行うなかで、日々の子どもたちの会話や行動を共にする中で、子どもたちの成長をよく感じる。保育を通じてこの喜びや感動を一緒に味わうことができるよう、多くの人に発信していきたい。」

資料：姫路市こども政策課「保育士確保に関する調査」より

【課題】

キャリア教育等を通じて、進路や職業について考え始める中学生・高校生を対象に、保育士の魅力ややりがいをPRする働きかけを行い、保育士を目指す人材を育てていく必要があります。

【重点課題④】 保育士の魅力の発信

第3章 保育人材確保に向けた取組について

本市の保育士を取り巻く現状と課題を踏まえ、「子ども・子育てを支える保育士が活躍できるまち・ひめじ」を目指して、「保育人材の育成」「再就職支援」「就労継続支援」「次世代を担う人材の育成」の4つの方策に基づいた取組を提言します。

(目標)

子ども・子育てを支える保育士が活躍できるまち・ひめじ

取組1 保育人材の育成

効果的な保育実習を行うための取組

- (1) 保育実習ガイドラインの作成
- (2) 保育実習に係る連携の強化
- (3) 保育実習受入れ研修の実施

公立及び私立の保育所等と養成校の連携体制の強化

重点課題①

取組2 再就職支援

潜在保育士の把握とその就労を支援する取組

- (1) 保育士・保育所支援センターの設置
- (2) 求職中の保育士への就職斡旋
- (3) 再就職支援研修の充実

保育士と私立保育所等のマッチングを行う機関の設置

重点課題②

取組3 就労継続支援

保育士の働きやすい環境整備のための取組

- (1) 保育士の処遇改善の充実
- (2) 職場定着のための管理者研修の実施
- (3) 就業中の保育士への相談支援の充実

保育士の処遇改善や職場環境の整備

重点課題③

取組4 次世代を担う人材の育成

保育士に夢やあこがれを持ってもらうための取組

- (1) 中学生・高校生向けの出前授業の実施
- (2) 高校生と養成校等との交流事業の実施

保育士の魅力の発信

重点課題④

取組 1 保育人材の育成

養成校の学生が保育士として就職するための基盤となる保育実習体制の充実を図り、安定的な人材育成及び人材確保につなげます。

(1) 保育実習ガイドラインの作成

保育実習が効果的かつ円滑に行われ、保育士を目指す学生のモチベーションが高まるよう、養成校と実習施設が協力して、実習指導及び評価等に係るガイドラインを作成し、実習内容の標準化を図ります。

(2) 保育実習に係る連携の強化

学生に対しより充実した保育実習が行われるよう、各施設に実習担当者を置くとともに、養成校と実習施設で、新たに作成するガイドライン等に基づき事前協議を行うなど連携強化を図ります。

(3) 保育実習受入れ研修の実施

各施設の実習担当者を対象に、ガイドライン等を活用した保育実習受け入れのための実務者研修を実施します。

取組 2 再就職支援

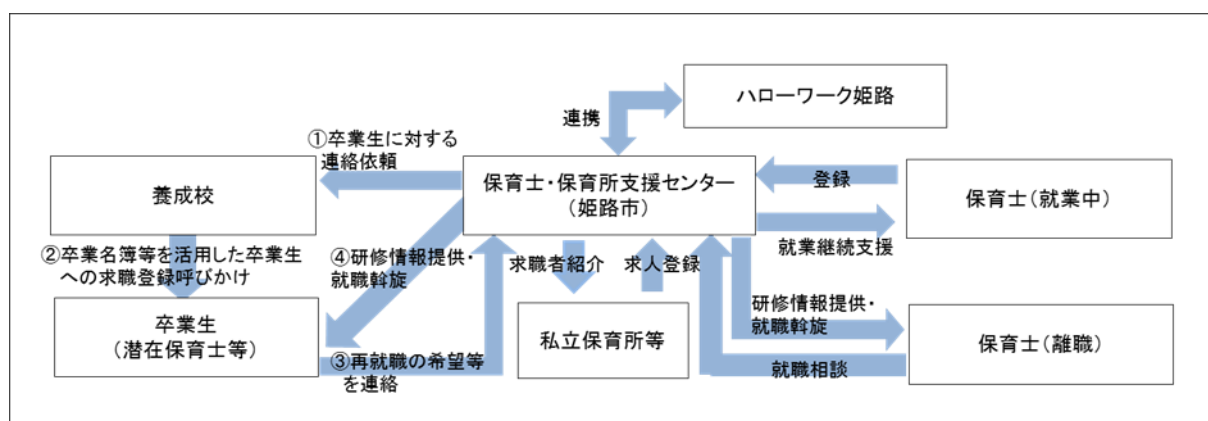
保育人材の安定的な確保を図るため、新たに保育士・保育所支援センターを設置し、潜在保育士等の円滑な再就職を支援します。

(1) 保育士・保育所支援センターの設置

私立保育所等の保育士を安定的に確保できるよう、無料職業紹介事業等を実施する「保育士・保育所支援センター」を設置します。

センターには、就職相談や斡旋、就職支援研修等を一体的に行う専任スタッフ（保育士再就職支援コーディネーター）を配置して、潜在保育士等の就職を支援します。

○保育士・保育所支援センターの取組イメージ



(2) 求職中の保育士への就職斡旋

保育士・保育所支援センターにおいて、求職中の潜在保育士、離職保育士と、求人をしている私立保育所等のマッチングを行います。

保育士から求職登録を受け付け、求人情報の提供から就職までを支援するとともに、私立保育所等から求人登録を受け付けて就職可能な求職者を紹介します。

(3) 再就職支援研修の充実

保育士資格を有しながら就労していない潜在保育士等の現場復帰を支援するため、必要な知識・技術を学ぶことができる研修会の充実を図ります。

取組3 就労継続支援

質の高い保育人材の安定的な確保を図るため、長く就労することができる職場環境を整備し、職場定着を促進する取組を支援します。

(1) 保育士の処遇改善の充実

保育人材の確保と職場定着を図るため、職場でキャリアアップができる処遇改善を充実させ、さらなる質の向上を目指します。

(2) 職場定着のための管理者研修の実施

保育士の職場定着等を促進するため、私立保育所等の管理者を対象に労務管理に係る研修を行うことにより、働きやすい職場の環境づくりを進めます。

(3) 就業中の保育士への相談支援の充実

就業中の保育士の相談支援の充実を図るため、保育士・保育所支援センターにおいてもコーディネーターが相談対応を行います。

取組4 次世代を担う人材の育成

保育を担う次世代の人材を育成するためのキャリア教育の一環として、職業としての保育士に夢やあこがれを持ってもらうための取組を展開します。

(1) 中学生・高校生向けの出前授業の実施

保育現場の第一線で活躍する保育士が、中学生・高校生等を対象に、職業としての保育士への関心や理解が深まる出前授業を実施します。

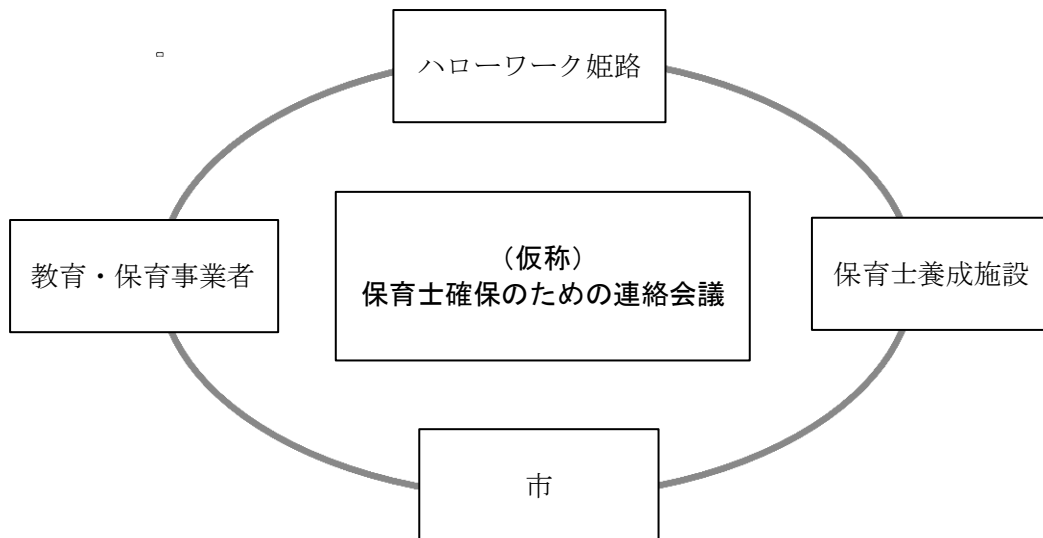
(2) 高校生と養成校等との交流事業の実施

市内の高校生等を対象に養成校を見学するなどの交流事業を実施し、養成校のカリキュラム等の紹介や学生との交流を通じて、進路相談等の支援を行います。

また、保育や保育士の魅力を発信するパンフレットやPR動画を制作し、出前授業や交流事業をはじめ、学校のキャリア教育における活用を図ります。

第4章 今後の推進体制について

保育士人材を安定的に確保するための課題や取組等について、今後も継続して協議していくため、市、市内の教育・保育事業者の代表、養成校、ハローワーク姫路による（仮称）保育士確保のための連絡会議を設置します。



参考資料

保育士確保のためのプロジェクト会議 出席者名簿

(敬称略、順不同)

区分	氏名	所属及び役職等	備考
学識経験者	戸江 茂博	神戸親和女子大学 教授	座長
教育・保育施設の代表	正木 竜哉	姫路市保育協会 会長 (幼保連携型認定こども園瑠璃こども園 園長)	
	住本 章博	姫路市保育協会 副会長 (クローバー保育園 園長)	
	高橋 秀信	姫路市私立幼稚園連合会 会長 (認定こども園五字ヶ丘幼稚園 園長)	
	山中 真介	西播地区私立幼稚園連合会 会長 (認定こども園真愛幼稚園 園長)	
保育士養成施設	田中 麻貴	姫路獨協大学医療保健学部こども保健学科 准教授	
	田井 敦子	姫路大学教育学部 准教授	
	松岡 美由紀	姫路大学教育学部キャリア支援課	第1回～ 第2回
	駒井 まみ	姫路大学教育学部キャリア支援課	第3回～ 第5回
	根岸 清一	姫路日ノ本短期大学キャリアセンター センター長	
	栄井 睦	姫路福祉保育専門学校保育こども学科 学科長	
	井手 沙里	姫路福祉保育専門学校保育こども学科 教員	
	北野 実千代	ハーベスト医療福祉専門学校リトミック保育学科 学科長	
	恩知 孝康	大原医療福祉&スポーツ保育専門学校姫路校 課長	
藤井 真奈	大原医療福祉&スポーツ保育専門学校姫路校 教員		
ハローワーク姫路	西海 知世	姫路公共職業安定所職業相談部門 就職促進指導官	
	篠田 伸幸	姫路公共職業安定所求人部門 就職支援コーディネーター	

保育士確保のためのプロジェクト会議 開催状況

開催日	会議	会議内容
平成28年 6月7日	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・調査結果の報告 「保育士人材確保や職場定着のための取組について」 「平成27年度指定保育士養成施設卒業後の進路について」 「平成27年度保育士等の離職状況・平成28年度保育士等の新規採用状況」 ・保育実習の効果的なあり方について ・潜在保育士の把握及び就労に向けた取組について ・今後のスケジュールについて
7月11日	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の働きやすい環境整備に向けた取組について ・子どもたちに職業としての保育士に夢や憧れを持たせる取組について
8月8日	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士確保のための具体的な取組内容について
10月11日	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士確保のための具体的な取組内容について
平成29年 2月21日	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士確保のためのプロジェクト会議報告書（案）について

■発行/姫路市健康福祉局 こども育成部 こども政策課

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

TEL (079) 221-2738

URL http://www.city.himeji.lg.jp/s50/_25195/_39304.html